



南 武

モノづくりを支える 町工場の技

★31★

回転する円筒状の品物に茶色い布を慎重に押し当てる(写真)。シリンダーにつないで水や油などを供給するロータリージョイント(回転継ぎ手)の軸の仕上げだ。

製鉄所のラインで用いられる熱延の鋼板巻き取り機向け部品が売上高の3割程度を占めており、国内シェア9割以上を誇る。中でもロータリージョイントは巻き取り機の中核部品だ。内部に複数の流路があり、その間を隔てるシールリングが存在する。このシールリングが品質や寿命を決める。それだけに「シ

軸の仕上げは「芸術品」

「シールリングに入れる溝の加工には、熟練の機械工による仕上げが欠かせない」と明かす。

ロータリージョイントの製造やメンテナンスは本社のみで手がけている。「この製品は職人によるところが大きい」と、技能伝承にも力を入れている。

▽社長 野村伯英氏▽所在地 東京都大田区、03・3742・7377▽売上高 16億円(国内、12年9月期)▽従業員 107人▽創業 41年(昭16)8月(火曜日に掲載)

列島ネットワーク